



# 校長通信

令和6年度 3号 令和6年4月24日

和歌山市立河北中学校 校長 戸川定昭

## 《授業参観を実施しました》

4月19日5限、1～2年生の保護者対象に授業参観を行いました。1年生は、担任の担当教科（英語、社会、体育）の授業を、2年生は、学級活動の様子をご覧いただきました。生徒はやや緊張した様子でしたが、積極的に学習をしており、保護者の方々に、子供たちのよい一面を見ていただけたと思っています。出席いただいた保護者の方々、ありがとうございました。

## 《修学旅行説明会・進路指導説明会を実施しました》

4月19日午後、3年生保護者を対象に修学旅行説明会及び進路指導説明会を実施しました。修学旅行は、子供たちが、中学校生活の中で最も楽しみにしている行事の一つです。その修学旅行の説明会を、進路指導説明会とともに実施しました。現在決まっている行程と、留意点について説明しました。また、進路指導説明会では、義務教育を終えて、どのような進路の道があるのか、今後、どのような流れで進路指導が進められていくのか説明しました。

義務教育9年間の最後の1年、生徒には、思い出に残る有意義な修学旅行を体験してもらいたいと思います。また、その後、修学旅行での体験も生かしながら、基礎学力をしっかりと身に付け、中学校卒業後の進路を切り開いていく力を養っていきたいと考えています。保護者の皆様のご協力、よろしくお祈いします。

## 《歯科検診を実施しました》

4月22・23日、歯科検診を実施しました。校医先生によると本校の生徒の歯の状態は、虫歯が少なく概ね良好という話でした。しかし、歯に歯垢が付着し歯磨きがしっかりできていない生徒もいたようです。各家庭でも歯磨き励行、よろしくお祈いします。

## 《私が駅前留学を続ける理由》

校長通信第1号・2号で、「私が～する理由」という話題を掲載しました。第3号でも、標記の題で述べたいと思います。

駅前留学ということば、某大手英会話スクールの宣伝文句ですが、私が言う、駅前留学とは、特定の英会話学校に限らず、通勤・通学の行き帰りの途中、気軽にスクールに立ち寄って、英語のネイティブスピーカーとコミュニケーションを楽しむことを意味します。私は、毎週水曜日、夜、某英会話スクールに通っています。かれこれ35年近く通っています。

国際化が進んだとは言え、和歌山市の中学校に勤め、普通に生活しているだけでは、英語を使う機会はほとんどありません。言葉は、使わなければ忘れてしまうので、英語の運用能力を低下させない、いや、少しでも今より高めるため、駅前留学をしています。この年になって、まだまだ学ぶことが多く、楽しく英語を使って勉強しています。

**継続は力なり！**

